

桑名市若年性認知症支援推進事業

若年性認知症本人交流会



わんず・ほーむ



65歳未満で発症した認知症を「若年性認知症」といいます。会社で中核的な立場にある人、自営業でばりばりに働いてる人、家庭でなくてはならない存在の人、このような人たちが、病気になり、仕事や家事がうまくいかず、ミスが増えてきて、不安と焦燥のなかにおかれます。治療が始まってでも不安や焦りは消えるところか、ますます大きくなる場合があります。自分の居場所がなくなり、閉じこもりになってしまうと、心が内向きになり、認知症の進行にも影響しかねません。

「わんず・ほーむ」は若年性認知症の本人たちの交流の場として、自分らしく、笑顔の絶えない、心温まる場所として活動しています。

日時：毎週 水・金 9:30～12:00

対象：若年性認知症と診断された本人

参加費：1500円（昼食有、別途500円）

送迎：要相談（別途片道100円）

内容：園芸、創作活動、運動など

場所：ふるさと多目的ホール



（桑名市北別所蔵金坊 1608-1）ふるさとの里北側

問合せ先：株式会社ふるさと

TEL:0594-49-5000 FAX:0594-49-5001

*「桑名市若年性認知症支援推進事業」は桑名市より委託を受け実施しています。

